

事務事業名		親と子の食事セミナー事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	0:4: 安心が確保されたまちづくりの推進			事業期間		予算科目				
	施策名	1:5: 子育て支援の推進									
	基本事業名	0:1: 子どもの心身の健やかな成長支援									
根拠法令					<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成16 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 平成 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入		01	04	01	01	18
所属	部課名	生活福祉部保国保年金課(保健介護センター)									
	係名	保健指導係	電話 0192-27-3111 内線 437								
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 子どもの食生活改善と食を通じた心の健全育成を図るため、講習会を開催する。具体的な事業は、以下のとおり。 実施子供会の募集、応募子供会の確認、講師との連絡、親と子のふれあい教室の実施、補助事業報告 事業費は、講師謝金、材料費、食育教材用冊子、栄養指導用消耗品							全体計画( 期間限定複数年度のみ)				
							総投入量 (千円)	事業費	財源内訳	国庫支出金	
										都道府県支出金	
										地方債	
										その他	
										一般財源	
								事業費計 (A)		0	
								人件費	正規職員従事人数		
									延べ業務時間		
									人件費計 (B)		0
									トータルコスト(A) + (B)		0

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)	前年度実績(前年度に行った主な活動)	名称	単位
小学生とその保護者に対する、食生活改善を図るための食育事業	今年度計画(今年度に計画している主な活動)	ア 実施回数	回
前年度と同じ	前年度と同じ	イ 参加者数	人
		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
子どもと保護者		名称	単位
		カ 子どもの参加者数	人
		キ 保護者の参加者数	人
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
食を通じて、親と子の交流を図るとともに、家族団らんの大切さ、食事の大切さを知る機会にする。		名称	単位
		サ 参加した子どもで食事作りが楽しいと感じた人数	人
		シ	
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
子育てに関する不安や悩みを軽減・解消してもらう。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)
投入量	事業費	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円	200	214	173	124	92
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円	100	107	87	62	38
		事業費計(A)	千円	300	321	260	186	115
		正規職員従事人数	人	2	4	2	2	1
		延べ業務時間	時間	200	336	245	410	48
		人件費計(B)	千円	800	1,344	980	1,640	192
		トータルコスト(A)+(B)	千円	1,100	1,665	1,240	1,826	307
活動指標	ア	回	7	6	9	7	4	
	イ	人	174	423	427	247	107	
	ウ							
対象指標	カ	人	110	76	168	84	80	
	キ	人	64	347	295	163	350	
	ク							
成果指標	サ	人	110	76	163	78	80	
	シ							
	ス							

事務事業ID	0297	事務事業名	親と子の食事セミナー事業
--------	------	-------	--------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 子どもを取り巻く食生活の変化、市内小学生などの肥満児の増加、子どもの朝食欠食率の増加、児童ふれあい交流促進事業の開始	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 事業自体は変わらない。子どもの食育に必要な事業である。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 日本型食生活(和食)の普及や伝統料理の継承は、食育として子どもに伝えるためにも必要である。本来家庭で行うべきことが、働く主婦の増加などにより欠如しつつあり、それを支援することが必要であると言われている。また、参加した保護者からは、子供に料理を作らせることは、面倒ではあるが大変良い事業であると言われている。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性  この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 次代を担う子ども達が健やかで心身ともに健康で丈夫に育つことは、将来の大船渡市にとって、とても重要なことである。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性  なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 昔ながらの伝統料理の普及は、食文化を継承するためにも必要であるが、食育として子どもに伝えることも大切である。また、本来家庭で行うべきことが働く主婦の増加などにより欠如しつつある。それを支援することが必要である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性  対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 現在、地域子ども会を対象に実施しているが、学校を対象とすることも可能である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地  成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 対象を拡大することにより、子どもの食生活の現状と望ましい食生活を理解する者が増加する。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 現代の子どもを取り巻く食環境はめまぐるしく変化しているため、食の問題がなおざりにされる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (理由) ↘ (具体的な手段、事務事業) 学校が積極的に食育関連事業を展開し、市はそれを支援する。  <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 教育委員会が食育を推進することで、事業の統廃合・連携が可能となる。  <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地  成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 内容を検討し実施することにより、削減可能である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地  やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 現在は補助事業であるが、食生活改善推進員及び担当者で実施可能である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地  事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 参加者からの負担金の徴収はむずかしいが、市は決められた予算を負担し、それ以外を参加者で負担という方法は実施可能と考える。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

事務事業ID	0297	事務事業名	親と子の食事セミナー事業
--------	------	-------	--------------

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 食育関連事業は、「大船渡市食育推進計画」に基づき、関係機関や庁内他課との連携を図りながら推し進めていくことが必要となる。</p>																			
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善 )</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 大船渡市食育推進計画に基づき、子どもの食育を推進していくものとする。</p>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善 )					<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善 )																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上																															
	維持			×																												
	低下		×	×																												
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 各関係機関との連絡、とくに教育委員会との連携、学校の理解と協力が必須である。</p>																																

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	国保年金課長	
-------	--------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																																
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 大切な事業ではあるが、類似事業との統合を考える必要がある。</p>																			
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 事業は継続するが、類似事業との統合を考える必要がある。</p>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )					<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上																															
	維持			×																												
	低下		×	×																												

### 5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
----------------------------